

H29 物質・デバイス領域共同研究拠点事業『次世代デバイス・システムの展望 ～ 新型太陽電池並びに清浄環境の新展開』研究会（電子研学術講演会）プログラムのご案内

日時：平成 29 年 7 月 14 日 13 時 00 分～17 時 15 分

場所：電子科学研究所 1F 会議室

H29 年度の物質・デバイス領域共同研究拠点事業下で現在遂行中の次世代デバイス・システム、特に高効率太陽電池及びその作製プラットフォームとしての高品質環境の R & D の最近の成果を基に今後の展望を広く深く議論します。

13：00～13：05 開会の挨拶と本研究会の狙いについて 石橋 晃 北海道大学電子科学研究所

13：05～13：30 小野寺 晃一 北海道大学 産学・地域協働推進機構（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『北大の産学連携の取り組み、最近の展開』

13：30～13：55 明楽 浩史 北海道大学大学院 工学研究院（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『バンドオフセット制御による量子井戸における有効磁場の方向反転（理論）』

13：55～14：20 松岡 隆志 東北大学金属材料研究所（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『有機金属気相成長法による基板面内での窒化物半導体のバンドギャップ・エネルギー制御』

14：20～14：45 久保 耕司 帝人株式会社フィルム事業本部（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『高機能フィルムの開発動向』

14：45～15：00 —休憩—

15：00～15：25 石橋 晃 北海道大学電子科学研究所（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『フォトンフォトキャリア直交型太陽電池の進展とクリーン環境 C U S P の展開』

15：25～15：50 安武 正弘 日本医科大学（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『清浄環境 C U S P を用いた睡眠情報検知の展開』

15：50～16：15 榎本 良治 東京大学 宇宙線研究所（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『 γ 線モニタリング測定器ガンマアイ（ γ I）の最近の進展』

16：15～16：40 松田 順治 飛栄建設株式会社（発表 20 分、質疑応答 5 分）
『C U S P の学習塾やウエルネス産業への展開の可能性』

16：40～17：05 （全体討論）

17：05～17：15 閉会の挨拶 石橋 晃 北海道大学電子科学研究所

18：00～ 懇親会（札幌駅近にて予定）